

## 執筆者紹介

**須藤 康介**（すどう こうすけ）非常勤講師 社会学〔教育社会学〕

- 『学校のエデュケーション効果と階層—中学生の理数系学力の計量分析—』東洋館出版社 2013 年
- 『教育問題の「常識」を問い直す—いじめ・不登校から家族・学歴まで—』明星大学出版部 2017 年
- 『新版 文系でもわかる統計分析』（共著）朝日新聞出版 2018 年
- 「小学校英語教育の効果に関する研究—先行研究の問題点と実証分析の可能性—」（共著）（教育学研究 第 84 巻 2017 年 6 月）
- 「アクティブ・ラーニング型の授業方法への適応と格差—学校段階および児童・生徒のコミュニケーション様式に着目して—」（明星大学研究紀要・教育学部 第 8 号 2018 年 3 月）
- 「学歴・収入・容姿が成婚と配偶者選択行動に与える影響—結婚相談サービスに内包されたメカニズム—」（共著）（理論と方法 第 33 巻 2018 年 9 月）

**田戸 カンナ**（たど かな）非常勤講師 フランス語、フランス文化論、フランス社会研究〔19 世紀フランス文学〕

- 「ソフィー・ドワンの小説作品における白人女性の活躍—黒人をめぐって—」（学苑 912 号 2016 年 10 月）
- 「サン＝ランベール「ジメオ」における人食い」（学苑 907 号 2016 年 5 月）
- ジャン＝ルイ・ドブレ、ヴァレリー・ボシュネク著『フランスを目覚めさせた女性たち』（共訳）パド・ウィメンズ・オフィス 2016 年

**友野 清文**（ともの きよふみ）教授 教育原理、道德教育の理論と方法〔教育学、ジェンダー論〕

- 「改定教育基本法制下における家庭教育の政策動向について—家庭教育支援条例・家庭教育支援法案・「親学」をめぐって—」（学苑 929 号 2018 年 3 月）
- 「中等教育における「総合的な学習の時間」の目的とその指導について—Alfie Kohn の協同学習論を踏まえて—」（青山学院大学教職研究 第 5 号 2018 年 4 月）
- 「「親になるための学び」について—「家庭教育支援条例」と「ライフプラン教育」をめぐって—」（学苑 931 号 2018 年 5 月）
- 「生徒の人生選択に学校教育はどう関わるべきか—「ライフデザイン（ライフプラン）教育」と家庭科教育をめぐって」（昭和女子大学現代教育研究所紀要 第 4 号 2018 年 12 月）
- 「家庭教育支援条例の制定過程について—地方議会の会議録から—」（学苑 941 号 2019 年 3 月）

**ボルジギン・フスレ**（Husel Borjigin）教授 中国現代史、国際・地域〔東アジア国際関係、モンゴル学〕

- 『中国共産党・国民党の対内モンゴル政策（1945～49 年）—民族主義運動と国家建設との相克』風響社 2011 年
- 『20 世紀におけるモンゴル諸族の歴史と文化—2011 年ウランバートル国際シンポジウム報告論文集』（共著）風響社 2012 年
- 『ハルハ河・ノモンハン戦争と国際関係』（共著）三元社 2013 年
- 『日モ関係の歴史、現状と展望—21 世紀東アジア新秩序の構築にむけて—』（共著）風響社 2016 年
- 『国際的視野のなかのハルハ河・ノモンハン戦争』（共著）三元社 2016 年
- 『日本人のモンゴル抑留とその背景』（共著）三元社 2017 年

**李 守**（Lee Su）教授 国際社会論、国際・地域研究、言語文化入門〔社会言語学・朝鮮語学〕

- 「「日本人」として処遇された朝鮮人—韓国における資料収集の現況—」『日本人のモンゴル抑留とその背景』三元社 2017 年
- 「朝鮮人の満洲体験—ディアスポラからネットワークへ—」（モンゴルと東北アジア研究 1 2015 年 11 月）
- 「朝鮮族の二言語使用と中国の民族政策—中国の委縮する多言語状況—」『多言語主義再考』三元社 2012 年

（五十音順，[ ] 内は主な研究分野）